

平成19年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査結果の概要 (公立学校における暴力行為、いじめ、及び高等学校の長期欠席、中途退学者の状況について)

滋賀県教育委員会事務局学校教育課

1 暴力行為の状況について

暴力行為の総発生件数 P1.表(1)

- ・公立小中高等学校の暴力行為の総発生件数は469件で、前年度より24件減少した。

校種別暴力行為の発生件数 P1.表(2)

- ・公立小学校における暴力行為の発生件数は26件で、前年度と同数であった。
- ・公立中学校における暴力行為の発生件数は321件で、前年度より45件減少した。
- ・公立高等学校における暴力行為の発生件数は122件で、前年度より21件増加した。

形態別暴力行為の特徴 P2.表(3)

(暴力行為の形態には「対教師暴力」「生徒間暴力」「対人暴力」「器物損壊」の四形態がある。)

- ・最も多く発生したのは小中高等学校ともに「生徒間暴力」であった。
- ・公立小学校においては、「対教師暴力」が5件で、前年度より5件減少したが、「生徒間暴力」は8件増加した。
- ・公立中学校においては、「対教師暴力」は94件で、前年度より大きく28件減少した。「器物損壊」も28件減少の91件であった。しかし、「生徒間暴力」は127件で11件増加した。
- ・公立高等学校において「器物損壊」は30件で、前年度より16件増加し、「生徒間暴力」も77件で前年度より10件増加したが、「対教師暴力」は11件で前年度より3件減少した。

2 いじめの状況について

平成18年度よりいじめについては「発生件数」でなく、「認知件数」となった。

いじめの総認知件数 P3.表(4)

- ・平成19年度の公立小中および県立学校のいじめの総認知件数は404件で、前年度より60件減少した。

校種別いじめの認知件数 P3.表(5)

- ・公立小学校におけるいじめの認知件数は190件で、前年度より21件減少した。
- ・公立中学校におけるいじめの認知件数は150件で、前年度より26件減少した。
- ・公立高等学校におけるいじめの認知件数は56件で、前年度より8件減少した。
- ・公立特別支援学校におけるいじめの認知件数は8件で、前年度より5件減少した。

いじめの態様 P4.表(6)

- ・全校種ともに、「冷やかし、からかい、言葉の脅し」が最も多い。
- ・次に多いのは、公立小学校では「仲間はずれ、集団による無視」、公立中学校では「軽くぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする」、高等学校では「パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷やいやなことをされる」で、前年度と同じ傾向である。

いじめの解消状況 P5.表(7)

- ・いじめの解消率は73.3%で、前年度より1.5ポイント増加した。特に中学校の解消率が前年度より大きく8.7ポイント増加した。
- ・調査時点で未解消であった26.7%にあたる事案も、平成20年8月での聞き取り調査では全て解消している。

3 高等学校中途退学の状況について

中途退学者数（全日制） P6．表（8）

- ・平成19年度の公立高等学校全日制の中途退学者は479人で、前年度より55人減少した。
- ・1年生の中途退学者は300人で、前年度より37人減少した。

理由別の中途退学者数 P7．表（10）

- ・平成18年度では『学校生活・学業不適應』の割合が最も高かったが、平成19年度は『進路変更』が最も高い割合になった。
- ・「もともと高校生活に熱意がない」「授業に興味がない」の割合が前年度より、それぞれ6.3ポイント、2.4ポイント減少した。

4 高等学校の長期欠席の状況について

平成19年度より長期欠席者の中から休学者を除いた集計を行った。

長期欠席者数および不登校生徒数 P8.表(11)

- ・公立高等学校の長期欠席については、年間30日以上長期欠席者が979人で、前年度より265人減少した。不登校生徒数は604人で、前年度より153人減少した。

全日制、定時制別の不登校生徒数 P8.表(12)

- ・全日制では508人で、前年度より82人減少した。
- ・定時制では96人で、前年度より71人減少した。

不登校状態が継続している理由 P9.表(13)

- ・不登校状態が継続している理由は「無気力」が24.6%で最も高く、次いで「不安などの情緒的混乱」が22.9%であった。

5 県教育委員会の主な対策・事業

《暴力行為・いじめへの対応》

(1) 生徒指導体制の充実

県教育委員会指導主事（生徒指導担当）の学校訪問による指導

- ・ 特別訪問（計画訪問）56回
- ・ 緊急訪問205回
- ・ 要請訪問44回

生きる力を育むモデル校推進事業

- ・ 小学校13校、中学校14校に配置

- ・ 平成19年度新規配置校7校では暴力行為の総数が14件減少

「ストップいじめアクションプラン」の作成および各学校への配布・啓発
小中高等学校等生徒指導主任主事連絡協議会の開催

(2) 教育相談体制の充実

スクールカウンセラー配置事業

- ・ 全中学校および全高等学校へのスクールカウンセラーの配置

心のオアシス相談員

- ・ 小学校30校に配置

小学校生徒指導推進協力員

- ・ 小学校6校に配置

いじめ相談電話「子どもナイトだいやる」の開設

- ・ 平成18年12月24日より夜間相談電話を開設。
- ・ 平成19年度の総相談件数149件（うちいじめ22件）

小中高等学校等教育相談担当者連絡協議会の開催

(3) 体験活動の充実

豊かな体験活動推進事業の充実

- ・ 推進地域、推進校 1地域（小学校4校、中学校2校、高校1校）
- ・ 地域間交流推進校 小学校1校
- ・ 命の大切さを学ばせる体験活動 小学校1校、高校1校
- ・ 仲間と学ぶ宿泊体験教室推進校 小学校10校、中学校2校

高校生実社会体験事業

- ・ 全ての全日制高等学校でボランティア体験・就業体験を実施

(4) 規範意識や自己指導力の育成

道徳教育の充実

- ・ 正義感や公正さを重んじる心、命を大切にし、お互いの人権を尊重する心などの基本的な倫理観の育成

- ・ 「してはいけないことはしてはいけない」といった規範意識の醸成

授業研究会・研究会の実施率 小学校98.7% 中学校93.0%

道徳の公開授業・懇談会・講演会の実施率

小学校98.3% 中学校99.0%

生徒会活動の充実（「いじめをしない・させない学校づくり」）

- ・ 小学校 42校（H18） 31校（H19）

- ・ 中学校 22校（H18） 17校（H19）

- ・ 高等学校 22校（H18） 9校（H19）

- ・ 特別支援学校 4校（H18） 1校（H19）

平成19年度実施校は平成18年度実施校以外の学校

(5) 関係機関との連携

学校問題行動対策会議（SPAC会議:School Problems Action Committee）の開催

- ・滋賀県学校問題行動対策会議（県SPAC会議）の開催 年11回
- ・各学校における学校問題行動対策会議の開催 157校 176校
621回 852回

学校問題行動対策会議（SPAC会議）とは、校長が主宰し、児童生徒の健全育成のため、警察、児童相談所、福祉関係課などの関係機関が集まって、情報交換・具体的対策についての協議を行い、チームを組んで行動していく会議のこと。

警察から学校への「連絡制度」（H15～）

・逮捕、補導等の指導を受けた生徒の警察から学校への連絡⇒抑止力としての成果
生徒指導緊急特別指導員

- ・警察OBと教員OBのペアを課題のある学校に派遣

4チームの延べ訪問回数 1,725回（H18） 1,757回（H19）

- ・平成19年度よりいじめ緊急特別指導員1チームの配置

地域いじめ対策協議会（いじめに関する各市町の協議会）の設置

- ・26市町のうち14市町で設置

「いじめ対策チーム」委員会議の開催

- ・平成18年11月より設置

・委員は小・中・高校生の代表、PTA代表、子ども会代表、校長会代表等

- ・「ストップいじめアクションプラン」の作成

《中途退学・長期欠席への対応》

(1) 中途退学問題への対応

中学校における進路指導およびガイダンス機能の充実

- ・アピールコンベンション参加者（生徒・保護者）

(H18) 5,600人 (H19) 5,015人

- ・体験入学参加者 生徒20,400人、保護者5,800人(H19)

- ・「夢の設計図」の全中学校3年生への配布

新入生に対する早期適応指導

- ・入学オリエンテーションの充実（3回実施の学校、個別面談等）

学習支援の充実

- ・少人数授業の実施、補充講座の実施

- ・総合実習等の体験学習の充実

誇りを持てる学校づくりの推進

- ・部活動の活性化、地域との交流

中途退学後の対応

- ・青少年支援センター「あすくる」（県内9カ所）との連携

(2) 長期欠席への対応

教育相談体制の充実

- ・不登校対応コーディネーター養成研修 高校教諭36名受講（H19まで）

- ・教職員のスクールカウンセラーへの相談件数 677件（H18） 1,184件（H19）

- ・スクールカウンセラーによる教職員の研修会37回（H18） 56回（H19）

- ・スクールカウンセラーの全校単独配置（配置重点校10校）

1 暴力行為の状況について

(1) 県内公立学校の暴力行為の発生件数

表(1)

	合計(件)	小学校	中学校	高等学校
平成15年度	545	52	356	137
平成16年度	476	32	368	76
平成17年度	428	35	294	99
平成18年度	493	26	366	101
平成19年度	469	26	321	122

(2) 校種別の発生校数・発生件数(公立学校のみ)

表(2)

小学校

	滋賀県								全 国							
	発生校数				発生件数				発生校数				発生件数			
	学校内		学校外		学校内	学校外	合計		学校内		学校外		学校内	学校外	合計	
	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	児童 1000人 あたりの 発生 件数	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	児童 1000人 あたりの 発生 件数
平成15年度	16	6.8	3	1.3	49	3	52	0.62	620	2.7	148	0.6	1,600	177	1,777	0.25
平成16年度	18	7.6	2	0.8	30	2	32	0.38	665	2.9	166	0.7	1,890	210	2,100	0.30
平成17年度	12	5.1	1	0.4	34	1	35	0.41	725	3.2	127	0.6	2,018	158	2,176	0.31
平成18年度	18	7.8	1	0.4	25	1	26	0.30	1,111	4.9	240	1.1	3,449	306	3,755	0.53
平成19年度	15	6.5	4	1.7	22	4	26	0.30	1,263	5.6	260	1.2	4,700	395	5,095	0.73

中学校

	滋賀県								全 国							
	発生校数				発生件数				発生校数				発生件数			
	学校内		学校外		学校内	学校外	合計		学校内		学校外		学校内	学校外	合計	
	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数
平成15年度	58	56.9	15	14.7	341	15	356	8.23	3,446	33.3	1,755	16.9	24,463	2951	27,414	7.87
平成16年度	53	52.5	24	23.8	336	32	368	8.84	3,366	32.6	1,643	15.9	23,110	2874	25,984	7.66
平成17年度	53	52.5	18	17.8	267	27	294	7.17	3,294	32.2	1,527	14.9	23,115	2681	25,796	7.70
平成18年度	58	58.0	18	18.0	341	25	366	9.09	3,737	36.6	1,691	16.6	26,507	2969	29,476	8.88
平成19年度	57	57.0	18	18.0	299	22	321	7.91	3,799	37.4	1,774	17.4	32,412	3,237	35,649	10.71

高等学校

	滋賀県								全 国							
	発生校数				発生件数				発生校数				発生件数			
	学校内		学校外		学校内	学校外	合計		学校内		学校外		学校内	学校外	合計	
	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数
平成15年度	29	58.0	15	30.0	114	23	137	3.60	1,819	44.2	765	18.6	5,215	986	6,201	2.31
平成16年度	26	52.0	11	22.0	63	13	76	2.03	1,734	42.4	682	16.7	5,022	916	5,938	2.27
平成17年度	29	53.7	13	24.1	81	18	99	2.74	1,701	41.7	670	16.4	5,150	896	6,046	2.40
平成18年度	31	58.5	9	17.0	86	15	101	2.91	1,914	47.1	663	16.3	5,801	914	6,715	2.75
平成19年度	39	73.6	12	22.6	107	15	122	3.65	2,159	54.1	655	16.4	6,430	860	7,290	3.06

(3)形態別の発生件数

表(3)

小学校

(件)

	滋賀県								全国							
	対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊		対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊	
	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内		学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	
平成15年度	14	0	27	2	0	1	8	-	253	0	854	122	16	55	477	-
平成16年度	11	0	13	2	0	0	6	-	336	2	992	134	18	74	544	-
平成17年度	11	0	13	0	0	1	10	-	464	0	951	122	21	36	582	-
平成18年度	10	0	8	1	0	0	7	-	743	4	1,749	234	28	68	929	-
平成19年度	5	0	14	3	0	1	3	-	867	4	2,515	322	45	69	1,273	-

中学校

(件)

	滋賀県								全国							
	対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊		対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊	
	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内		学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	
平成15年度	112	1	162	6	0	8	67	-	4,193	30	11,389	1,940	104	981	8,777	-
平成16年度	98	0	128	18	7	14	103	-	3,738	36	10,934	1,923	87	915	8,351	-
平成17年度	91	1	108	9	0	17	68	-	3,937	30	11,135	1,825	95	826	7,948	-
平成18年度	121	1	101	15	0	9	119	-	4,717	64	12,486	2,026	137	879	9,167	-
平成19年度	94	0	114	13	0	9	91	-	5,105	64	15,845	2,284	205	889	11,257	-

高等学校

(件)

	滋賀県								全国							
	対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊		対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊	
	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内		学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	
平成15年度	26	0	75	17	0	6	13	-	696	9	2,906	616	61	361	1,552	-
平成16年度	16	0	34	9	0	4	13	-	656	4	2,972	586	39	326	1,355	-
平成17年度	8	0	54	14	0	4	19	-	590	11	2,981	551	31	334	1,548	-
平成18年度	14	0	58	9	0	6	14	-	633	7	3,419	579	48	328	1,701	-
平成19年度	11	0	66	11	0	4	30	-	667	8	3,694	624	66	228	2,003	-

(4)県内における具体的事例

対教師暴力

- ・担任が注意したところ、つばを吐きかけ、足を蹴り、更に他の教室の機材を壊した。(小)
- ・教師から落書きを注意されたところ、興奮して頭突きをし、物を投げつけた。(中)
- ・授業中が教師に指導されたことに腹を立て、教師の頬を平手で2発殴った。(高)

生徒間暴力

- ・自分に気に入らない言動をとった友人に腹を立て、階段付近に呼び出して、腹や顔を殴った。(小)
- ・授業中に妨害行為を繰り返し、他生徒から注意を受けると立腹し、執拗に暴力を振るった。(中)
- ・同じ部活動で、次第に上下関係が生まれ、使い走りをさせたり、継続的に小突くなどの暴力行為を起こした。(高)

対人暴力

- ・公園にあった自転車のかごから私物を取り出し勝手に使っていたことを、持ち主から注意されたところ、殴ったり蹴ったりした。(小)
- ・成人男性等と共謀して男性を呼び出し、暴行を加えた上に、金品を強奪した。(中)
- ・JRで他校生から雪玉を投げつけられ、翌日注意したところ、挑発的な態度であったため相手を殴った。(高)

器物損壊

- ・ボールあそびをしていて、トラブルからカッとになって体育館のドアを蹴ってガラスを破損させた。(小)
- ・教師に注意されたことに腹を立て、ガラスを割って回った。(中)
- ・ストレスから電車の中の座席をカッターで切り刻んだ。(高)
- ・授業中に教師から注意されたことに感情が抑えきれず、ロッカーを蹴飛ばした。(高)

2 いじめの状況について

(1) 県内公立学校のいじめの認知件数

表(4)

	合計(件)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
平成15年度	125	45	69	10	1
平成16年度	103	42	48	13	0
平成17年度	117	55	52	8	2
平成18年度	464	211	176	64	13
平成19年度	404	190	150	56	8

平成18年度より、いじめの定義および調査方法を変更

本調査におけるいじめの定義の変更
(18年度以前)

自分より弱い者に対して一方的に、身体的・心理的な攻撃を継続的に加え、相手が深刻な苦痛を感じているもの

(18年度より)

当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの

(2) 校種別の認知校数・認知件数(公立学校のみ)

表(5)

		滋賀県				全国			
		認知校数(校)	認知件数(件)	認知学校数の割合(%)	児童生徒1000人あたりの認知件数	認知校数(校)	認知件数(件)	認知学校数の割合(%)	児童生徒1000人あたりの認知件数
小学校	平成15年度	28	45	11.8	0.53	2,787	6,051	11.9	0.85
	平成16年度	30	42	12.7	0.50	2,671	5,551	11.5	0.78
	平成17年度	33	55	14.1	0.65	2,579	5,087	11.3	0.72
	平成18年度	107	211	46.3	2.46	10,875	60,380	48.1	8.54
	平成19年度	90	190	38.3	2.22	8,778	48,526	39.2	6.92
中学校	平成15年度	30	69	29.4	1.59	3,934	15,159	38.0	4.35
	平成16年度	25	48	24.8	1.15	3,774	13,915	36.6	4.10
	平成17年度	30	52	29.7	1.27	3,538	12,794	34.6	3.82
	平成18年度	60	176	60.0	4.37	7,403	49,443	72.5	14.89
	平成19年度	62	150	61.4	3.70	6,640	42,122	65.3	12.66
高等学校	平成15年度	7	10	14.0	0.26	1,094	2,070	26.6	0.77
	平成16年度	8	13	16.0	0.35	1,115	2,121	27.2	0.81
	平成17年度	7	8	14.0	0.22	1,223	2,191	30.0	0.87
	平成18年度	27	64	55.1	1.85	2,475	9,166	61.0	3.75
	平成19年度	22	56	44.9	1.74	2,076	6,418	52.0	2.69

特別支援学校

	滋賀県		全国	
	認知校数(校)	認知件数(件)	認知校数(校)	認知件数(件)
平成15年度	1	1	45	71
平成16年度	0	0	39	84
平成17年度	1	2	38	71
平成18年度	6	13	145	371
平成19年度	5	8	130	334

(3) いじめの態様

18年度より形態の分類が変更になった。

表(6)

件数は複数回答が可能であり、構成比は各区分における総認知件数に対する割合である。

小学校	滋賀県				全 国			
	18年度		19年度		18年度		19年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしの、からかい、言葉の脅し	148	70.1	132	69.5	40,992	67.9	31,851	65.6
仲間はずれ、無視	78	37.0	56	29.5	16,504	27.3	11,778	24.3
軽く叩かれる、蹴られる	52	24.6	41	21.6	11,642	19.3	9,921	20.4
ひどく叩かれる、蹴られる	6	2.8	11	5.8	2,402	4.0	2,304	4.7
金品をたかられる	4	1.9	2	1.1	948	1.6	759	1.6
もの隠し、壊される・捨てられる	6	2.8	18	9.5	4,008	6.6	3,236	6.7
嫌なこと・危険なことをさせられる	17	8.1	16	8.4	3,181	5.3	2,835	5.8
パソコン・携帯電話での誹謗中傷	3	1.4	1	0.5	455	0.8	528	1.1
お節介・親切の押し付け								
その他	11	5.2	15	7.9	2,450	4.1	1,976	4.1
計	325	154.0	292	153.7	82,582	136.8	65,188	134.3

中学校	滋賀県				全 国			
	18年度		19年度		18年度		19年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしの、からかい、言葉の脅し	112	63.6	89	59.3	33,184	67.1	27,228	64.6
仲間はずれ、無視	44	25.0	26	17.3	12,024	24.3	9,122	21.7
軽く叩かれる、蹴られる	51	29.0	34	22.7	8,514	17.2	6,897	16.4
ひどく叩かれる、蹴られる	8	4.5	16	10.7	2,643	5.3	2,435	5.8
金品をたかられる	9	5.1	9	6.0	1,300	2.6	1,301	3.1
もの隠し、壊される・捨てられる	21	11.9	16	10.7	3,862	7.8	3,344	7.9
嫌なこと・危険なことをさせられる	18	10.2	16	10.7	2,465	5.0	2,531	6.0
パソコン・携帯電話での誹謗中傷	13	7.4	20	13.3	2,485	5.0	3,424	8.1
お節介・親切の押し付け								
その他	9	5.1	6	4.0	1,617	3.3	1,283	3.0
計	285	161.9	232	154.7	68,094	137.7	57,565	136.7

高等学校	滋賀県				全 国			
	18年度		19年度		18年度		19年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしの、からかい、言葉の脅し	31	48.4	25	44.6	5,297	57.8	3,682	57.4
仲間はずれ、無視	10	15.6	10	17.9	1,851	20.2	1,210	18.9
軽く叩かれる、蹴られる	6	9.4	11	19.6	1,507	16.4	1,236	19.3
ひどく叩かれる、蹴られる	4	6.3	6	10.7	691	7.5	523	8.1
金品をたかられる	4	6.3	9	16.1	441	4.8	353	5.5
もの隠し、壊される・捨てられる	3	4.7	5	8.9	829	9.0	533	8.3
嫌なこと・危険なことをさせられる	5	7.8	5	8.9	750	8.2	612	9.5
パソコン・携帯電話での誹謗中傷	18	28.1	19	33.9	1,272	13.9	1,356	21.1
お節介・親切の押し付け								
その他	1	1.6	4	7.1	679	7.4	322	5.0
計	82	128.1	94	167.9	13,317	145.3	9,827	153.1

特別支援学校	滋賀県				全 国			
	18年度		19年度		18年度		19年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしの、からかい、言葉の脅し	10	76.9	7	87.5	240	64.7	189	56.6
仲間はずれ、無視	3	23.1	0	0.0	70	18.9	56	16.8
軽く叩かれる、蹴られる	0	0.0	0	0.0	84	22.6	63	18.9
ひどく叩かれる、蹴られる	1	7.7	0	0.0	20	5.4	27	8.1
金品をたかられる	1	7.7	0	0.0	13	3.5	12	3.6
もの隠し、壊される・捨てられる	0	0.0	0	0.0	27	7.3	32	9.6
嫌なこと・危険なことをさせられる	0	0.0	2	25.0	29	7.8	29	8.7
パソコン・携帯電話での誹謗中傷	1	7.7	0	0.0	27	7.3	25	7.5
お節介・親切の押し付け								
その他	0	0.0	0	0.0	24	6.5	19	5.7
計	16	123.1	9	112.5	534	143.9	452	135.3

(4)いじめの解消状況

表(7)

			いじめが解消しているもの		一定の解消が図られたが、継続支援中		解消に向けて取組中		他校へ転学・退学等		合計
			件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)
平成18年度	小学校	滋賀県	155	73.5	52	24.6	3	1.4	1	0.5	211
		全国	51,032	84.5	7,394	12.2	1,606	2.7	348	0.6	60,380
	中学校	滋賀県	115	65.3	46	26.1	13	7.4	2	1.1	176
		全国	38,605	78.1	8,345	16.9	1,945	3.9	548	1.1	49,443
	高等学校	滋賀県	52	81.3	8	12.5	2	3.1	2	3.1	64
		全国	7,143	77.9	1,158	12.6	450	4.9	415	4.5	9,166
	特別支援学校	滋賀県	11	84.6	1	7.7	1	7.7	0	0.0	13
		全国	255	68.7	98	26.4	15	4.0	3	0.8	371
合計	滋賀県	333	71.8	107	23.1	19	4.1	5	1.1	464	
全国	97,035	81.3	16,995	14.2	4,016	3.4	1,314	1.1	119,360		
			いじめが解消しているもの		一定の解消が図られたが、継続支援中		解消に向けて取組中		他校へ転学・退学等		合計
			件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)
平成19年度	小学校	滋賀県	130	68.4	53	27.9	5	2.6	2	1.1	190
		全国	40,008	82.4	6,405	13.2	1,816	3.7	297	0.6	48,526
	中学校	滋賀県	111	74.0	28	18.7	7	4.7	4	2.7	150
		全国	32,502	77.2	7,231	17.2	1,907	4.5	482	1.1	42,122
	高等学校	滋賀県	48	85.7	2	3.6	3	5.4	3	5.4	56
		全国	4,837	75.4	886	13.8	339	5.3	356	5.5	6,418
	特別支援学校	滋賀県	7	87.5	1	12.5	0	0.0	0	0.0	8
		全国	253	75.7	69	20.7	8	2.4	4	1.2	334
合計	滋賀県	296	73.3	84	20.8	15	3.7	9	2.2	404	
全国	77,600	79.7	14,591	15.0	4,070	4.2	1,139	1.2	97,400		

(5)県内における具体的事例

(小学校)

- ・ 下校しようとする时下駄箱の靴がなくなり、草むらの中から見つかった。
- ・ 初めは仲が良かったが、些細なことで仲間はずれされた。
- ・ 登下校の際に複数の児童から石を投げられたり、押されたりしたが、それを見ていた地域の方(スクールガード)が学校へ連絡をした。

(中学校)

- ・ 悪口やかからかいの言葉をかけたことによる反応を楽しみ、次第に関わる人数が増えてきた。
- ・ 登校したときに、上靴の中に「死ね、きもい」と書かれた紙が入っていた。
- ・ 廊下ですれ違ったり、出会う度にふざけて突いたり、蹴ったりする行為を繰り返した。

(高等学校)

- ・ 最初は1人で携帯電話のHPに「汚い、臭い」等の実名をあげて誹謗中傷したが、次第にエキサイトし、複数の者が関わるようになった。
- ・ 授業でペアになる時や廊下ですれ違いになるときに、あからさまに嫌な態度を取ったり、授業中に当てられたり、間違ったりすると周囲の者に目配せしたり、笑ったりした。
- ・ 特定の生徒が長期にわたり、小銭やおにぎり、お菓子等をたかられた。
- ・ 友人を驚かしたり、気を引くための行動で、いじめようとする意識が希薄である。

(特別支援学校)

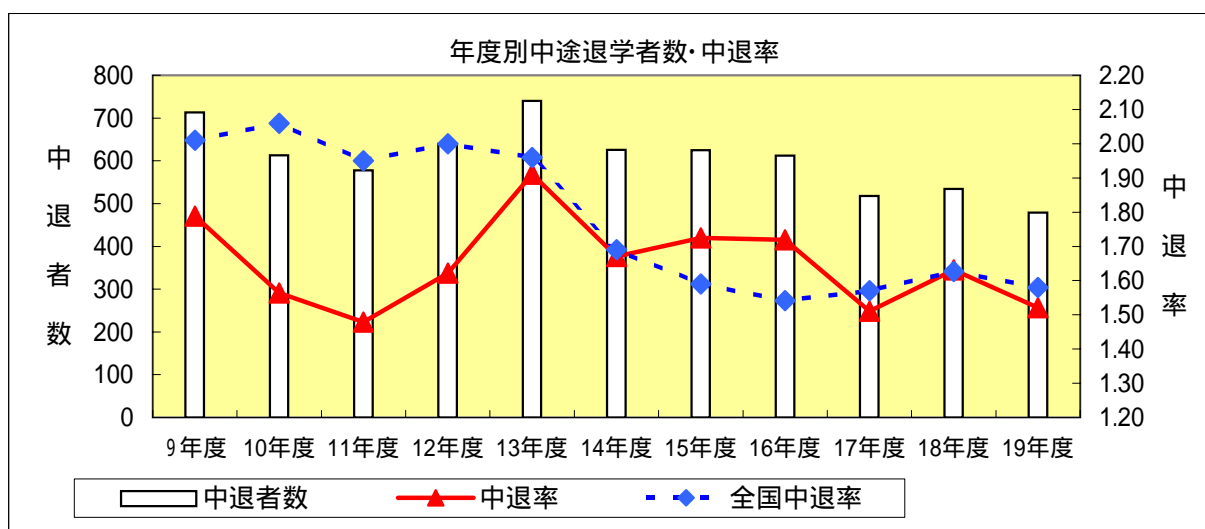
- ・ 「ぼけ」や「カッターで髪を切れ」など等の暴言を繰り返した。
- ・ 通学途中に同じ中学校の下級生から執拗に「ひやかしやからかい」を繰り返した。

3 高等学校中途退学の状況について（公立全日制）

(1) 年度別・学年別中途退学者数・中退率

表(8)

	1年	2年	3年	計	在籍者数	中退率(%)	全国中退率
平成15年度	401	182	42	625	36,239	1.72	1.59
平成16年度	405	163	44	612	35,594	1.72	1.54
平成17年度	336	153	29	518	34,283	1.51	1.57
平成18年度	337	145	52	534	32,740	1.63	1.63
平成19年度	300	141	38	479	31,498	1.52	1.58



(2) 学科別中途退学者数・中退率

表(9)

		普通	農業	工業	商業	家庭	その他	総合	計
平成15年度	計	416	78	59	25	16	8	23	625
	在籍者	25,568	1,339	2,864	2,007	796	1,087	2,578	36,239
	中退率	1.63	5.83	2.06	1.25	2.01	0.74	0.89	1.72
平成16年度	計	399	80	57	16	18	9	33	612
	在籍者	24,829	1,329	2,917	1,908	807	1,054	2,750	35,594
	中退率	1.61	6.02	1.95	0.84	2.23	0.85	1.20	1.72
平成17年度	計	322	47	73	11	24	11	30	518
	在籍者	23,599	1,307	2,835	1,814	801	1,024	2,903	34,283
	中退率	1.36	3.60	2.57	0.61	3.00	1.07	1.03	1.51
平成18年度	計	325	63	67	12	16	9	42	534
	在籍者	22,707	1,335	2,719	1,467	559	921	3,032	32,740
	中退率	1.43	4.72	2.46	0.82	2.86	0.98	1.39	1.63
平成19年度	計	269	77	68	9	7	16	33	479
	在籍者	21,692	1,300	2,593	1,426	512	920	3,055	31,498
	中退率	1.24	5.92	2.62	0.63	1.37	1.74	1.08	1.52

(3) 学年別理由別中途退学者数(文部科学省調査項目による分類)

表(10)

理由	年度・学年	学業不振	学校生活・学業不適應					進路変更					病気・けが・死亡	経済的理由	家庭の事情	問題行動等	その他の理由	合計
			活もわ授う人合学そ にともか業ま間わ校の 熱もとか業にま関わの 意意と高校生 がない ない 興味 が ない 係 が ない 困 気 が そ 他	活 に 熱 意 が な い	も と も と 高 校 生 が な い	わ か か な い 興 味 が な い	授 業 に 興 味 が な い	う ま く 保 係 が な い	人 間 関 係 が な い	合 わ な い 学 校 の 雰 囲 気 が	学 校 の 雰 囲 気 が	そ の 他						
平成15年度	1年	46	96	35	24	20	15	45	13	74	9	6	2	2	2	12	0	401
	2年	11	25	16	8	7	9	10	8	52	9	4	6	1	6	10	0	182
	3年	2	4	4	1	0	4	3	0	13	7	1	2	0	0	1	0	42
	計	59	125	55	33	27	28	58	21	139	25	11	10	3	8	23	0	625
	割合(%)	9.4	20.0	8.8	5.3	4.3	4.5	9.3	3.4	22.2	4.0	1.8	1.6	0.5	1.3	3.7	0.0	100
			42.9					40.6										
平成16年度	1年	42	82	36	26	14	22	51	6	83	2	7	4	10	7	13	0	405
	2年	14	17	15	16	9	8	12	4	38	7	4	4	3	4	8	0	163
	3年	1	2	4	2	0	3	3	0	13	4	0	4	0	4	4	0	44
	計	57	101	55	44	23	33	66	10	134	13	11	12	13	15	25	0	612
	割合(%)	9.3	16.5	9.0	7.2	3.8	5.4	10.8	1.6	21.9	2.1	1.8	2.0	2.1	2.5	4.1	0.0	100
			41.9					38.2										
平成17年度	1年	29	59	33	37	13	10	50	5	70	9	7	1	1	4	8	0	336
	2年	13	18	13	13	3	5	10	4	38	11	5	4	3	8	5	0	153
	3年	1	3	2	3	2	1	2	1	3	4	1	1	1	1	3	0	29
	計	43	80	48	53	18	16	62	10	111	24	13	6	5	13	16	0	518
	割合(%)	8.3	15.4	9.3	10.2	3.5	3.1	12.0	1.9	21.4	4.6	2.5	1.2	1.0	2.5	3.1	0.0	100
			41.5					42.5										
平成18年度	1年	36	78	30	19	15	14	39	2	54	15	10	4	0	5	16	0	337
	2年	6	12	20	15	7	4	13	6	27	6	10	3	0	8	8	0	145
	3年	4	3	9	5	4	2	3	1	5	7	3	3	1	2	0	0	52
	計	46	93	59	39	26	20	55	9	86	28	23	10	1	15	24	0	534
	割合(%)	8.6	17.4	11.0	7.3	4.9	3.7	10.3	1.7	16.1	5.2	4.3	1.9	0.2	2.8	4.5	0.0	100
			44.4					37.6										
平成19年度	1年	30	40	23	33	20	8	48	6	60	4	9	5	1	6	7	0	300
	2年	8	11	17	19	4	9	2	1	33	15	5	4	0	6	6	1	141
	3年	5	2	1	3	3	1	1	1	7	5	1	4	0	3	1	0	38
	計	43	53	41	55	27	18	51	8	100	24	15	13	1	15	14	1	479
	割合(%)	9.0	11.1	8.6	11.5	5.6	3.8	10.6	1.7	20.9	5.0	3.1	2.7	0.2	3.1	2.9	0.2	100
			40.5					41.3										

4 高等学校の長期欠席の状況について（公立・全日制, 定時制）

(1) 理由別長期欠席者数

表(11)

		滋賀県					全 国				
		病 気	経済的 理由	不登校	その他	計	病 気	経済的 理由	不登校	その他	計
平成 17 年度	人 数	213	42	698	202	1,155	10,345	3,206	43,691	22,338	79,580
	在籍率(%)	0.61	0.12	2.00	0.58	3.30	0.41	0.13	1.73	0.88	3.15
平成 18 年度	人 数	205	30	757	252	1,244	10,890	2,959	43,508	22,851	80,208
	在籍率(%)	0.61	0.09	2.26	0.75	3.72	0.45	0.12	1.78	0.93	3.28
平成 19 年度	人 数	148	19	604	208	979	10,850	2,639	40,495	21,921	75,905
	在籍率(%)	0.46	0.06	1.87	0.65	3.04	0.46	0.11	1.70	0.92	3.19

平成19年度については、休学者を含まないで集計したものである。

《「その他」の具体例》

- ・保護者の教育に関する考え方、無理解・無関心、家族の介護、家事手伝いなどの家庭の事情
- ・外国での長期滞在、国内・外への旅行等
- ・連絡先が不明
- ・長期欠席の理由が2つ以上あり特定できない

(2) 学科・学年別 不登校生徒数

表(12)

		滋賀県						全 国					
		1年	2年	3年	4年	単位制	全体	1年	2年	3年	4年	単位制	全体
平成 18 年 度	全 日 制	普通科 (割合%)	177 (2.3)	136 (1.9)	86 (1.1)	/	399 (1.8)	7,577 (1.6)	6,800 (1.4)	4,672 (0.9)	/	1,345 (1.6)	20,394 (1.3)
		専門学科	83 (3.4)	44 (2.0)	13 (0.6)	/	140 (2.0)	3,483 (1.6)	2,773 (1.3)	1,302 (0.6)	/	145 (1.6)	7,703 (1.2)
		総合学科	23 (2.3)	17 (1.7)	11 (1.1)	/	51 (1.7)	188 (1.6)	136 (1.2)	108 (1.0)	/	1,391 (1.5)	1,823 (1.4)
		小 計	283 (2.6)	197 (1.9)	110 (1.0)	/	590 (1.8)	11,248 * (1.6)	9,709 * (1.4)	6,082 * (0.8)	/	2,881 * (1.6)	29,920 (1.3)
	定時制	8 (5.3)	4 (4.5)	2 (3.0)	2 (4.7)	151 (39.5)	167 (22.8)	2,999 (15.9)	1,665 (11.2)	1,089 (7.7)	669 (6.2)	7,166 (15.5)	13,588 (13.0)
	全 体	291 (2.6)	201 (1.9)	112 (1.0)	2 (4.7)	151 (39.5)	757 (2.3)	14,247 (1.9)	11,374 (1.6)	7,171 (1.0)	669 (6.2)	10,047 (4.3)	43,508 (1.8)
平成 19 年 度	全 日 制	普通科 (割合%)	125 (1.7)	145 (2.0)	61 (0.9)	/	331 (1.5)	7,168 (1.5)	6,217 (1.3)	3,856 (0.8)	/	1,368 (1.5)	18,609 (1.2)
		専門学科	69 (3.0)	39 (1.7)	12 (0.6)	/	120 (1.8)	3,359 (1.6)	2,630 (1.3)	1,285 (0.6)	/	176 (1.9)	7,450 (1.2)
		総合学科	19 (1.7)	25 (2.6)	13 (1.3)	/	57 (1.9)	232 (1.6)	228 (1.8)	148 (1.2)	/	1,371 (1.5)	1,979 (1.5)
		小 計	213 (2.0)	209 (2.0)	86 (0.8)	/	508 (1.6)	10,759 * (1.5)	9,075 * (1.3)	5,289 * (0.7)	/	2,915 * (1.5)	28,038 (1.2)
	定時制	14 (10.9)				82 (22.0)	96 (13.1)	2,422 (13.0)	1,228 (8.5)	818 (6.0)	364 (3.6)	7,625 (15.9)	12,457 (11.9)
	全 体	227 (2.1)	209 (2.0)	86 (0.8)		82 (22.0)	604 (1.9)	13,181 (1.8)	10,303 (1.5)	6,107 (0.9)	364 (3.6)	10,540 (4.4)	40,495 (1.7)

(注1) *印の数値は、文部科学省から発表された数値ではなく、推計値である。

(注2) 斜線の欄は、調査が行われなかった。

(3) 不登校状態が継続している理由(構成比%)

表(13)

		学校生活上の影響				あそび・非行	無気力	混乱不安などの情緒的	意図的な拒否	複合	その他
		いじめ	いじめを除く生徒間の関係	教職員との関係	その他の学校生活上の影響						
平成17年度	全日制	34.4				3.9	17.3	11.8	13.0	16.9	2.6
	定時制	18.7				12.0	14.5	2.4	28.9	16.3	7.2
	滋賀県計	30.7				5.9	16.6	9.6	16.8	16.8	3.7
	全国	6.9				12.3	24.6	21.3	8.5	17.1	9.2
平成18年度	全日制	0.3	12.0	0.3	15.6	8.1	29.0	19.9	13.2	-	1.5
	定時制	0.0	8.7	0.0	1.2	23.1	21.4	19.7	22.0	-	4.0
	滋賀県計	0.2	11.3	0.2	12.8	11.0	27.5	19.9	14.9	-	2.0
	全国	0.5	9.7	0.5	10.8	11.8	27.1	22.8	9.2	-	15.2
平成19年度	全日制	0.5	11.8	1.0	16.0	5.6	25.9	24.4	12.8	-	2.1
	定時制	0.0	4.3	0.0	0.0	22.3	16.0	12.8	43.6	-	1.1
	滋賀県計	0.4	10.8	0.8	13.9	7.8	24.6	22.9	16.8	-	1.9
	全国	0.4	10.3	0.5	10.6	11.8	27.6	23.4	8.8	-	14.9

平成18年度から複数回答可

「不登校状態が継続している理由」の具体的な内容

いじめ

- ・ いじめを受けているため登校できない。

いじめを除く他の児童生徒との関係

- ・ クラスになじむことができないなどの問題で登校できない。

教職員との関係

- ・ 教職員との人間関係で登校できない。

その他の学校生活上の影響

- ・ 授業がわからない、試験が嫌いであるなどの上記以外の学校生活上の影響で登校できない。

あそび・非行

- ・ 遊ぶためや非行グループに入ったりして登校しない。

無気力

- ・ 無気力でなんとなく登校しない。登校しないことへの罪悪感が少なく、迎えにいたり強く催促すると登校するが長続きしない。

不安など情緒的混乱

- ・ 登校の意志はあるが身体の不調を訴え登校できない、漠然とした不安を訴え登校しない等、不安を中心とした情緒的な混乱によって登校しない(できない)。

意図的な拒否

- ・ 学校に行く意義を認めず、自分の好きな方向を選んで登校しない。

その他

- ・ 上記のいずれにも該当しない。